

東松島リトルシニア 入会のしおり

本格的な野球をやってみよう！！

高校で野球をやるなら早めに硬式ボールを！！

高校の硬式野球について、硬式を早めに体験したリトルシニアからの入部生は硬式に慣れているため抵抗感なく一年生から練習参加が可能になります。ボール、バットから打球ポイントやバウンドの違いなど、軟式との差は明らかで、高校硬式野球に近いスピードと迫力、音、レベルの高さなど、魅力がいっぱいです。

見学・体験練習はいつでも参加OK

新中学1年生、現在中学生で硬式野球をやってみたい方、もっと本格的に野球をやってみたい方、野球が大好きな方

**一緒に全国大会を目指しませんか
みんなが新しい仲間を待っています**



@HIGAMATS20040111

東松島リトルシニア インスタグラム

問合せ先 090-8256-3037 (監督 加藤)

090-2991-9882 (事務局 男澤)

東松島リトルシニアの概要

- 1、野球種類 ・ 中学生硬式野球
- 2、目 的 ・ 硬式野球を通じて中学生の健全な心身を養成し、親善友愛精神を深めることを目指しています。
- 3、対 象 者 ・ 中学生（小学生については練習生）
- 4、練習場所 ・ 土日祝日は東松島市鷹来^{たかぎのもり}の森運動公園
・ 平日は鷹来の森運動公園屋内運動場
・ 雨天時や冬期間は専用室内練習場（ハウス）
- 5、練習日時 ・ 火・木曜日：午後7時
・ 土曜日、日曜日、祝日：午前8時30分
※日時は変更する場合があります。
- 6、会 費 等 ・ 会費月額5千円（同一世帯2人目は半額、3人目以降は無料）
・ 遠征費は別途集金となります
・ 入会金5千円（入会時のみ）
・ その他（東北連盟等登録料・スポーツ保険料など）
- 7、父母の関わり ・ 父親には審判の協力、母親にはアナウンス等の女性部の協力が必要ですが、出来る範囲での協力をお願いしております。

※練習場所・練習時間に変更がある場合は、事前に連絡します。

親の会の連絡はラインアプリを使用しております。

東松島リトルシニアの指導について

1. 指導方針

- ① 野球を通じた人間形成
- ② リトルシニア卒団後の野球人生に繋がる基礎・土台作り
- ③ 勝つ喜び・負ける悔しさを経験し、努力の仕方を学ぶ

2. 東松島リトルシニア“当たり前”の5か条 制定

- 一、挨拶の徹底
- 一、全力の声
- 一、全力疾走
- 一、道具を大切に精神
- 一、感謝の心を忘れない

3. ご父兄の皆様へ

我が東松島リトルシニアは“日本一良いチーム”を目指します。野球競技での全国制覇はもちろん、団員、ご父兄、スタッフが東松島で野球をできた事を誇りに思えるチームを目指し活動を展開していきます。大原則として『**すべては選手の為に**』行動しましょう。我がチームの選手は誰もが我々チーム関係者の子供である、との認識を持ち、【**チーム＝ファミリー**】と捉えていただければ幸いです。

また、我々大人達が率先して彼らの見本となるべき、と考えます。前述のとおり新チーム発足と同時に“当たり前”の5か条を制定しております。実際にはプレーしない我々が全てを实践する事は出来ませんが、“挨拶の徹底”は見本を示せるのではないかと思います。チーム内及び対外的な挨拶を選手だけではなく、東松島ファミリーで徹底しましょう。

具体的には

- ※チーム内での挨拶、選手・ご父兄・スタッフ関係なく挨拶をする。
- ※練習試合及び公式戦での相手チーム、関係者の方々への挨拶
- ※試合開始及び終了時の選手整列の際はスタンドも含め直立の上、礼を行う等

最後に、我々が目指すチーム作り、競技として目標を達成する為の絶対条件として、選手・ご父兄・スタッフが『三位一体』となる必要があります。若輩者の私が監督を務めさせていただくに当たり、力不足、至らない点が多々ありますが、“**すべては選手の為に**”の信念を持ち指導に邁進していきますので、皆様のご協力とご理解をいただきたくお願い申し上げます。

東松島リトルシニア監督 加藤 尚

東松島リトルシニアチームルール

● 日常生活の心得

- ① 中学生として、学校・勉強が本分であることを忘れてはならない。
- ② 常に素直な心、感謝の心、反省の心をもつこと。
- ③ 健康に留意し、規則正しい生活をおくこと。
- ④ 身だしなみはきちんとすること。制服・運動着等はきちんと着ること。
- ⑤ 頭髮の長髪・着色・脱色・眉毛に手を加える等の禁止。また、爪が伸びすぎないように気をつけること。
- ⑥ 野球道用具は勿論、物を大切に扱うこと。
- ⑦ 他のスポーツや遊びでのケガや身体の故障が起きないように注意すること。
- ⑧ リトルシニア東北連盟所属の東松島リトルシニアの一員としての自覚を持ち行動すること。

● 練習等への行き帰りの心得

- ① 簡単な理由で練習等を欠席しないこと。学校行事、病気や怪我、慶弔等の理由により欠席するときは、監督・コーチに許可を得ること。無断欠席はしないこと。また、欠席をチームメイトに頼まないこと。
- ② 行き帰りは交通ルールを守り、安全を図ること。
- ③ 活動後は、直ちに帰宅すること。「寄り道」「買い食い」は禁止とする。
- ④ 個人の荷物は自分で管理し、他の人に頼らないこと。

● 練習中の心得

- ① 練習開始の30分前に集合し、グラウンドの整備、用具の準備を行うこと。
- ② グラウンド内は常に駆け足を怠らないこと。
- ③ 練習中は、私語等は慎むこと。
- ④ 大きな声で挨拶や返事をする。
- ⑤ 道具を大切にし、整理整頓を心掛けること。

● 試合での心得

- ① 汚いやじは言わないこと。
- ② ラフプレーはしないこと。
- ③ 審判の判定には不満を言わないこと。
- ④ チームプレーに徹すること。

より高い野球世界に

ーなぜ学校の勉強が必要なのかー

野球頭脳の必要性；野球頭脳とは

単純に言うと野球頭脳とは、次に起こることを予測して作戦を考えられることです。
試合中に、

『たしかこういう場合こんなことになるという例があったな』 (予測)

『だからこうしとけば大丈夫だ』 (作戦) となるわけです。

では、野球頭脳を高める秘訣は・・・。

1) とにかくデータをたくさん集めることです。

グラウンドの状態でボールはどう転がるのか？バットの当たり具合で打球はどういう動きをするのか？内角の球を打つと打球はどこへ行くのか？もう数え上げたらキリがありません。日頃の練習で集められるデータもたくさんありますが、特に試合はデータの宝庫です。

先輩達の試合をただ見ているだけでなくそうなった理由をつねに考えてみることです。

2) 自分中心に物事を考えないで、

相手の立場で考えられることを心がけて下さい。

君が打てなかったらどうしようと緊張しているときは、必ず相手投手も打たれたらどうしようと緊張しているものです。

例えばある大会の決勝戦での最終回の場面で君が打席に立った時、きっと君は『俺が打たなければ』とだけ緊張に体を固くするでしょう。一方相手の立場で考えると投手は『四球でもいい。だけど点を捕られるような失投だけはしたくない。』と緊張に体を固くして投げているに違いないのです。

冷静になってそんな相手の気持ちが分かれば、チームの勝利を考え、最悪でも四球で次の打者に打席を預けるとして君は外角の球には微動だにせず、ただひたすら次に来るかも知れないたった一球の失投を待てたのではないのでしょうか。

3) 学校の勉強を怠らないで下さい。

知っていましたか？

学校の勉強は、実は三つのことをトレーニングする場所なのです。

1. 理解する（未来を予測する）力を付ける
2. 計画をたてる（作戦をたてる）力を付ける
3. 表現する（伝える）力を付ける

社会と理科は未来を予測するデータと法則を知るトレーニング

数学と技術と美術（工作）は計画を立てるトレーニング。

国語と英語と音楽と美術（絵画）は表現するトレーニング。

その他の教科は全てこの三つのトレーニングにあてはまるのです。

東松島リトルシニア入会申込書

私は、東松島リトルシニアの趣旨に賛同し、チームの規約をよく守り、健全な身体をつくり、強い意志を育てるため入会し練習に励みます。

保護者の誓約

本人は、健康で練習や試合に参加できる体力を持っていることを認め、本人の入会を承認し、入会を申し込み致します。

練習及び試合等の会場への往復の途中起こった負傷や疾病については、チームに迷惑をかけず保護者の責任において処理することを誓います。

年 月 日

フリガナ		生年 月日	年 月 日生	血 液 型
申込者名			歳	型 RH()
学校	学校 年 組		(進学先) 中学校名	中学校
住所			出身チーム	
保護者名	父	印	携帯(父)	
	母		携帯(母)	
緊急連絡先	携帯(父) 携帯(母) いずれかに丸をしてください。			
上記が不通時の連絡先 氏名 (続柄)		()	電話番号	
職業(父) (会社名等)			職業(母) (会社名等)	
子供の体調 (食物アレルギー等) 、チームへの要望など記入してください。				

※チームからの連絡は主にLINEアプリで行われます

提出用→事務局長保管

東松島リトルシニア入会申込書

私は、東松島リトルシニアの趣旨に賛同し、チームの規約をよく守り、健全な身体をつくり、強い意志を育てるため入会し練習に励みます。

保護者の誓約

本人は、健康で練習や試合に参加できる体力を持っていることを認め、本人の入会を承認し、入会を申し込み致します。

練習及び試合等の会場への往復の途中起こった負傷や疾病については、チームに迷惑をかけず保護者の責任において処理することを誓います。

20△□年 ○月 ○○日

フリガナ	ひがしまつしま たろう	生年 月日	20△△年△月□日生		血液型
申込者名	東松島 太郎		12歳		A型 RH(+)
学校	東松島市立 鳴矢小学校 6年1組		(進学先) 中学校名	東松島市立 鳴矢中学校	
住所	矢鳴市鳴矢字島松東1-1		出身チーム	鳴矢イーナーズ	
保護者名	父	東松島 一郎	携帯(父)	090-0000-1111	
	母	東松島 花子	携帯(母)	090-1111-2222	
緊急連絡先	携帯(父)		携帯(母)	いずれかに丸をしてください。	
上記が不通時の連絡先 氏名(続柄)	東松島 壱太郎(祖父)		電話番号	090-2222-3333	
職業(父) (会社名等)	イト工業㈱ 鳴瀬営業所		職業(母) (会社名等)	㈱イーナ商事 矢本営業所	
子供の体調(食物アレルギー等)、チームへの要望など記入してください。 ・現在オスグッド・シュラッター病による成長痛があるようですが、運動は可能です。 ・くるみの食物アレルギーがあります。 ・送迎の都合で、平日練習は遅れる場合があります。					

※チームからの連絡は主にLINEアプリで行われます

提出用→事務局長保管